

分析結果報告書〔4〕 1 / 3

3 . 底質試料(フタル酸ジethylハキシル)

機関コード	
機関名	
電話番号	
国際的な認証等の取得（複数回答可）	1 . ISO 9001～9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025(ガイド25) 4 . M L A P 5 . 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格
分析主担当者名	
分析主担当者の経験年数	()年
分析主担当者の実績（年間の分析試料数）	()

分析結果（μg/g） 注1）		標準偏差（μg/g） 注2）	測定回数
検出下限値以上	検出下限値未満での検出下限値		

注1）一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。分析結果（検出下限値以上）は有効数字3桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁で記入する。なお、測定を2回以上行った場合は、平均値を記入する。

注2）測定回数3回以上の場合には、それらの分析結果の標準偏差を記入する。

分析開始月日	月 日
分析終了月日	月 日

分析方法	1 . GC / MS 2 . その他 ()
------	-------------------------

試料量	() g
溶媒抽出 方法 溶媒の種類 1回当たりの溶媒の使用量 1回当たりの抽出時間 抽出回数	1 . 超音波 2 . その他 () 1 . アセトニトリル 2 . アセトン 3 . その他 () () ml () 分 () 回
クリーンアップ方法 GPCカラム 含水フロリジルカラム シリカゲル その他の方法	1 . 行う 2 . 行わない 1 . 行う 2 . 行わない 1 . 行う 2 . 行わない 方法 ()
濃縮の方法 窒素吹き付け ロータリーエバポレーター その他の方法	1 . 行う 2 . 行わない 1 . 行う 2 . 行わない 方法 ()
定容量（測定用試料液量）	() ml

分析結果報告書〔4〕 2 / 3

GC 型式 MS 型式 装置型式 イオン検出法	1. GC17シリーズ 2. HP6890シリーズ 3. その他() 1. Auto Spec Ultima 2. JMS7000シリーズ 3. JMS8000シリーズ 4. MAT95シリーズ 5. SX102 6. 5972シリーズ 7. 5973シリーズ 8. 6890シリーズ 9. QP5000シリーズ 10. QP5050シリーズ 11. オートマス 15 12. その他() 1. 単収束 2. 二重収束 3. 四重極 4. イオントラップ 5. その他() 1. SIM法 2. マトリックガス法 3. その他()
カラム 型式 内径 長さ 膜厚	1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他() () mm () m () μm
昇温条件 初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度()、温度保持()分 速度()/分 到達温度() 温度保持()分 最終温度()、温度保持()分 回数()回
キャリヤーガス条件 種類 流量	1. 窒素 2. ヘリウム 3. その他() () ml/分
注入 量 注入口温度 注入方式	() μl () 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他()

定量方法 方法 内標準法：内標準物質の種類 内標準法：内標準物質の添加量	1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 1. 4-クロロトルエン-d ₄ 2. ナフタレン-d ₈ 3. ビフェニル-d ₁₀ 4. フェナントレン-d ₁₀ 5. フルオランテン-d ₁₀ 6. クリセン-d ₁₂ 7. ペリレン-d ₁₂ 8. その他() () ng (GC/MS測定試料液中の量)
標準原液 区分 購入：メーカー名	1. 購入 2. 自作 1. 関東化学 2. シグマアルドリッチ 3. ジーエルサイエンス 4. 林純薬 5. 和光純薬 6. その他()

質量数(定量用の質量数)	()
検出下限 注)	() μg/g

注) 試料中の濃度(μg/g)を示す。

分析結果報告書〔4〕 3 / 3

検量線 作成点数 作成範囲 最高濃度の指示値	() 最小 () ng ~ 最大 () ng 注) ()
試料液の指示値 空試験試料液の指示値	() ()
サロゲートの使用 有無 サロゲート：種類 添加量	1. 使用する 2. 使用しない 1. フタル酸ジエチルヘキシル-d ₁₀ 2. その他 () () ng (試料への添加量)

注) GCへの注入量 (ng) を示す。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感 じた点	
------------------------------	--

計算式	
-----	--